

市政記者各位

「福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度」 令和4年度クレジット販売 実績報告

この度、令和4年11月1日～令和4年12月23日に販売したブルーカーボン・クレジットについて、カーボン・オフセット認証を行いましたので、お知らせいたします。

【販売クレジット数量】

45.9 t-CO₂

完 売

販売収益（403,920円、税込）は「博多湾NEXT会議」でのアマモ場づくり活動をはじめ、博多湾の環境保全創造の取組みに活用しています。

【カーボン・オフセット認証実績】

	件数	数量 (t-CO ₂)
団体	12	44.2
個人	4	1.7
合計	16	45.9

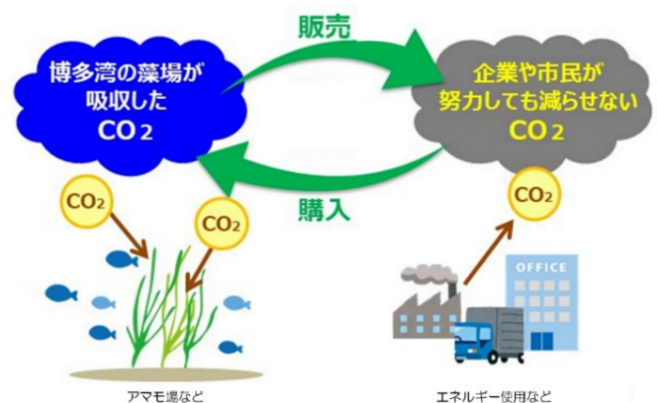
◆クレジットは、ご購入いただいた方の「オフィスのエネルギー使用、ガソリン使用」などで排出されるCO₂排出量のオフセットに活用されています。

《福岡市博多湾ブルーカーボン・オフセット制度》

福岡市では、博多湾のアマモ場などの藻場が吸収・固定した二酸化炭素量をクレジット化※した「博多湾ブルーカーボン・クレジット」を販売しています。

＜クレジット化※＞

温室効果ガス削減・吸収量を、決められた方法に従って数値化し取引可能な形態にすること。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



2015年の国連総会で採択された持続可能な世界を実現させるための2030年までの国際目標です。本制度は、SDGsを支援しています。

＜問い合わせ先＞

港湾空港局港湾計画部 みなと環境政策課

くはら
担当：久原、大倉

電話：092-282-7153

令和4年度にクレジットをご購入いただいた団体（公表希望団体のみ掲載）

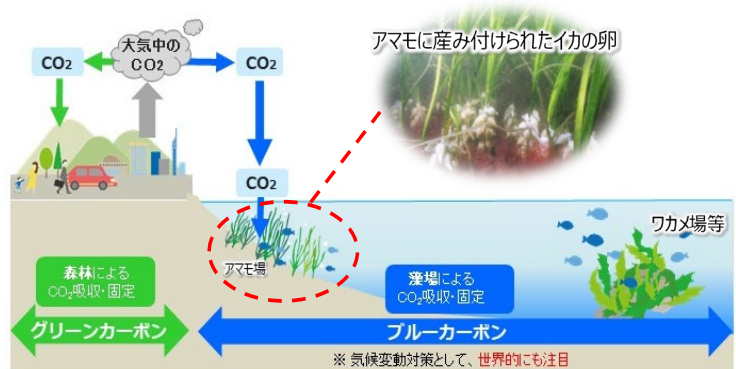
- ・株式会社フクユー緑地
- ・九州計測器株式会社
- ・東洋建設株式会社 九州支店
- ・一般社団法人ふくおか FUN
- ・西部ガス株式会社
- ・一般財団法人 九州環境管理協会
- ・西日本技術開発株式会社
- ・マリゾン・博多湾環境整備共同事業体
- ・三洋テクノマリン株式会社 九州支社
- ・博多湾環境整備株式会社
- ・有限会社フジ電気
- ・東亜建設工業株式会社 九州支店

（順不同、敬称略）

【アマモ場の役割】

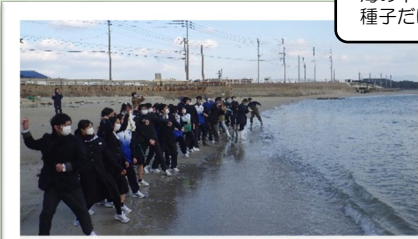
アマモは、地下茎や種子で増える海の中の植物「海草」です。

アマモ場は“海のゆりかご”と呼ばれ、魚のすみかや産卵場所として海域の生物多様性保全において重要なだけでなく、近年は二酸化炭素の吸収・固定に寄与する“ブルーカーボン生態系”としても注目されています。



クレジットの販売収益は博多湾でのアマモ場づくり活動に活用しています！

クレジットの販売収益を活用して、令和4年度は、志賀島や今津の海岸でアマモの種子を海に投げ入れてアマモを増やす活動や、小学校の環境学習でアマモポット苗を育てる活動などを実施しました。



アマモの種子団子を海に投入

海の中で寒天が溶けて種子だけが海底に残ります



アマモの種子団子（寒天）



小学校の環境学習



小学生が育てたアマモポット苗

ふくおか応援寄付でアマモ場づくりを応援

ふくおか応援寄付（福岡市ふるさと納税）でもアマモ場づくりを応援することができます。寄付の使い道として、『「海のゆりかご」アマモ場づくり活動』を選択することで、アマモ場づくりなど、博多湾の環境を保全創造する取組みを応援することができます。



ふくおか応援寄付
ホームページ